

(様式第4号)

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書

令和5年4月21日

熊本市長 様

報告者 住所 非公開

氏名 中間 幸弘

くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク制度要綱第5条の規定により、くまもとCひと・まち・いきもんネットワーク活動報告書を提出します。

ふりがな		しぜんかんさつしどういんくまもとけんれんらくかい	登録番号	第7号
団体名		自然観察指導員熊本県連絡会		
代表者	職名	会長	所属	<input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ふりがな	つる しょうこ		
	氏名	つる 詳子		
内容 (活動名、日時、場所、参加人数、活動内容等)		別紙のとおり		

- ・記入欄が足りない場合、この用紙をコピーして記入してください。
- ・活動報告書の記載事項を満たす内容であれば、別様式でも活動報告書とみなすことができます。

全国都市緑化フェアに伴う自然観察会「ネイチャーフィーリング in 江津湖」

日時：4月16日(土) 10:00~12:00

場所：上江津湖(熊本市中央区)

参加人数：25名

活動内容：五感を使うことで誰でも参加できる楽しい観察会。障がいのある方にも参加いただきました。上江津湖河畔の樹木(クスノキ、モクセイ、アメリカデイゴなど)や草花、ジャコウアゲハの幼虫などをじっくり観察しました。

春の小川の生き物観察会

日時：4月24日(日) 9:30~12:00

場所：熊本市南区

参加人数：7名

活動内容：タイコウチ、トンボのヤゴ、アメリカザリガニなどの水生生物、水辺の草花、昆虫などを楽しく観察しました。

全国都市緑化フェアに伴う自然観察会「江津湖のホタル観察会」

日時：5月21日(土) 18:30~20:30

場所：上江津湖(熊本市中央区)

参加人数：41名

活動内容：明るいうちに、ヒメバイカモ、カワニナ、ツバメやアオサギ、初夏の草花などを観察しつつ、ホタルの生息環境の確認を行いました。その後、暗くなるのを待ってホタルを観察しました。

スナメリ観察会

日時：7月2日(土) 17:00~18:00

場所：三角西港(宇城市)

参加人数：24名

活動内容：三角西港の岸壁近くで活動する小型のクジラの仲間であるスナメリを直接観察しながら、その生態や三角西港で見られる理由などを学びました。

干潟の観察会 in 住吉

日時：7月10日（日）10：30～12：30

場所：長部田海床路（宇土市住吉）

参加人数：9名

活動内容：カニ類やムツゴロウなど干潟に生息する生き物を観察しました。
転石が多いところ、泥干潟、砂干潟と干潟環境によって違う生き物が観察できました。

夏の小川の観察会

日時：8月7日（日）9：00～12：00

場所：甲佐町

参加人数：35名

活動内容：夏の小川に生息する水生生物などを観察しました。

リスクマネジメント研修会

日時：8月7日（日）13：00～15：30

場所：小規模多機能ホームほたる（甲佐町）

参加人数：8名

活動内容：危険な生き物とその対処法について学習するとともに、足首捻挫時のテーピングや腕、肩の固定方法について実習しました。

都会の中の鳴く虫観察会

日時：9月3日（土）18：30～20：00

場所：熊本城周辺（熊本市中央区）

参加人数：26名

活動内容：長堀通、城彩苑周辺、坪井川沿い遊歩道を散策しながら、スズムシ、アオマツムシ、カネタタキ、コオロギなどの鳴き声を楽しみました。

研修会 恋路島探検

日時：10月9日（日）9：00～15：00

場所：恋路島（水俣市）

参加人数：10名

活動内容：水俣市沖合の無人島である恋路島に渡り、ニホンジカ及びイノシシの生息状況調査と併せて、島内の植物観察及び磯の生き物観察を行いました。

県北の自然観察会「里地の動物 フィールドサインをさがせ」

日時：1月22日（日）10：00～12：00

場所：山鹿市鹿央町霜野地区

参加人数：4名

活動内容：足跡、食痕、木に体を擦り付けた跡、糞など野外で見られる生き物たちの痕跡（フィールドサイン）を観察し、生き物たちの行動や性質を調べました。

川辺川流水型ダムのアセスを考える学習会

日時：1月29日（日）

場所：くまもと県民交流館パレア

参加人数：30名

活動内容：辻村千尋氏（自然保護アナリスト 元日本自然保護協会保護部長）を講師として学習会を開催し、実施中の環境影響評価（アセス）で、球磨川・川辺川の環境を守ることができるのか考えました。

球磨川・川辺川水生生物調査観察会

日時：3月19日（日）10：00～15：00

場所：川辺川及び球磨川（人吉市、相良村）

参加人数：9名

活動内容：川辺川、川辺川合流前の球磨川、合流後に人吉市内を流れる球磨川の3カ所で行っている毎年恒例の調査観察会で、主に水生生物を指標とした球磨川・川辺川の水環境調査及び観察を行いました。

その他の主な活動

- 定例の調査活動である五木村九折瀬洞窟調査を6月25日、12月30日の2回実施しました。
- 5月8日及び10月2日に八代市袈裟堂地区に設置されたシカ除けネット内の植生調査を行いました。
- 再春館一本の木財団主催のキッズクラブ立田山及び江津湖の生きもの観察会（11月6日、3月5日）に協力し、観察指導を行いました。
- いきもんフェアくまもと2022（5月21日・22日 熊本市動植物園）において、本会の活動紹介のポスター展示を行いました。
- 6月5日～6月24日、環境月間に合わせて南阿蘇ビジターセンター（高森町）に設置された自然保護関係団体活動紹介コーナーにて、本会の活動状況等のパネル展示を行いました。

- 3月22日～9月25日、熊本博物館2階の県市連携展示コーナーに本会の活動状況を紹介するポスターを展示しました。
- 熊本県自然保護関係団体協議会等主催の現状報告会（6月26日）及び第27回くまもと自然保護講演会（1月9日）に参加し、特定外来生物アライグマの現状と対策について学びました。
- 12月10日～11日、黒髪少年自然の家（佐賀県武雄市）で開催された九州自然協議会 in 佐賀に参加しました。
- 熊本市北区兎谷地区のイノシシ被害調査及び被害防止対策に協力しました。
- 自然観察指導員熊本県連絡会（自然観察くまもと）会報（183号、184号、185号、186号）を発行しました。
- 5月13日、「川辺川ダム環境配慮レポートに関する意見書」を熊本県に提出しました。
- 12月28日、「川辺川の流水型ダムに関する環境影響評価方法レポートに対する環境保全の見地からの意見書」を国土交通省九州地方整備局長に提出しました。
- 国、県、流域市町村、流域住民、有識者で構成する「新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み」会議メンバーに加入しました。